

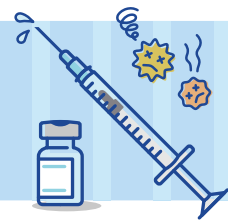


ヘルスケアサービスアプリ「MyHospital」
導入！ ※詳しくは4・5ページへ

- インフルエンザワクチン
- 研修医の先生にインタビュー
- 医療と健康をサポートするヘルスケアサービス MyHospital の導入
- ネコ先生の『神楽坂通信』 Vol.15
- 「公開講座」に参加してみませんか？
／新任医師紹介
- ナースステーション／人間ドックのおすすめ



インフルエンザワクチン



インフルエンザについては、国内で新型コロナウイルス感染症の流行が始まった2020年2月以降、患者報告数は急速に減少し、2シーズンにわたってインフルエンザウイルス検出の報告はほとんど見られていません。これは、新型コロナウイルス感染症対策がインフルエンザの感染予防にも効果的であったからです。しかし、2021年後半から2022年前半にかけて、世界各国においてインフルエンザの流行がみられています。

す。わが国では新型コロナウイルス感染症の流行も続いています。ワクチンで予防できる疾患についてはできるだけ接種を行い、医療機関への受診を抑制して医療現場の負担を軽減することも重要です。



小児科 部長
高瀬 真人

1 2022-2023年シーズンは、インフルエンザが流行する可能性が大きい

南半球のオーストラリアでは、わが国と同様に2020年および2021年は、インフルエンザ患者は極めて少数でしたが、2022年は4月後半から真冬の7月にかけて、例年を超える本格的な流行が起きました。今後、入国制限が緩和されて国際的な人的交流が増加すれば、インフルエンザウイルスも持ち込まれますが、社会全体のインフルエンザに対する集団免疫は低下しているため、一旦感染がおこると、冬のシーズン前にも大きな流行となるおそれがあります。また、今年は世界的にA香港型と呼ばれるウイルス型が主流となっていますが、A香港型の流行では、インフルエンザによる死亡や入院が増加することが知られており、特に警戒が必要です。

2 今季もインフルエンザワクチン接種を推奨します

インフルエンザワクチンには、4種類（A型2種類、B型2種類）のウイルス型が含まれており、A香港型もそのうちの一つです。一般に、ワクチンは、発症予防効果とともに重症化防止効果が期待できま



3 ワクチン接種が是非必要な人

ワクチン接種が是非必要な人は、65歳以上の高齢者、5歳未満のお子さん、そして年齢には関係なく、心臓や肺などに慢性の持病のある方、悪性腫瘍で治療中の方、高度肥満の方です。また、これらの方と一緒に生活されておられる方、学校や職場で人との接触の多い方も積極的に受けて頂きたいと思います。最近2年間、インフルエンザが流行しなかったため、特に小さなお子さんでは免疫がない場合が多く、ワクチン接種が非常に重要です。

4 例年通りのインフルエンザ対策が必要です

今季は、発熱された患者さんでは、ワクチン接種歴に関わらず新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの両方のウイルスに対する検査が必要となる場合があります。両者が合併して重症になる場合もあるでしょう。インフルエンザと診断されると、抗ウイルス薬による治療を検討することとなります。抗ウイルス薬は、インフルエンザの重症化、死亡を抑制します。高齢者、小さなお子さんなど重症化のリスクのある方は当然治療の対象ですが、リスクを持たない健康な人でも重症化することはあり、その予測は困難です。従来通りのインフルエンザ対策としてワクチン接種を積極的に行っていただきたいと思います。



研修医の先生にインタビュー



東京通信病院では、基幹型臨床研修病院^{*}として毎年11名の初期臨床研修医を受け入れています。今回は研修医2年目のお2人に、当院での研修について伺いました。

^{*}基幹型臨床研修病院とは：厚生労働省の基準を満たし、独自の研修プログラムを作成して研修医の指導を行う病院のこと

初期臨床研修医2年 **藤本 海**

Q1. 当院を研修先に選んだ理由は？

東京通信病院を研修先に選んだのは、病院見学をした際に研修医の先生方が主体的に診療に携わっている姿を目の当たりにし、より実践的で深く診療に携わることができると感じたからです。

Q2. 研修して気づいた、東京通信病院の魅力とは？

指導医の先生からは熱心な指導を受けることができ、メディカルスタッフの方々との距離も近く、とても働きやすい環境であることです。そのような中で、研修医にもある程度の裁量権が与えられ、急変時や救急外来での初期対応から患者さんの退院へ向けた社会的な調整まで様々な経験をさせていただいております。もちろん、自分だけでは対応できないことについては、指導医の先生方に相談し、メディカルスタッフの方々とも連携を取りながら診療を行っております。また、勉強熱心な同期やロールモデルとなるような専攻医の先生方にも恵まれ、身近なところから刺激を受けることができ、日々充実した研修生活を送れていると感じております。

Q3. 来院される患者さんにひとこと

多くの患者さんやそのご家族が安心して医療を受けていただけるよう、丁寧な診療を心がけていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



初期臨床研修医2年 **大島 和弥**

Q1. 当院を研修先に選んだ理由は？

医師としての生活に踏み出す環境として当院を選んだのは、学生の時に実習で訪れた際に、研修医の先生方が指導医や多職種の方に信頼されながら主体的に働いている姿を見て、自分もこうなりたいと強く憧れたからです。

Q2. 研修して気づいた、東京通信病院の魅力とは？

実際に研修を開始して、疑問点はささいなことでも丁寧に教えていただける一方で、研修医の裁量が大きく一人ひとりの力量に応じて診療に主体的に関与する機会に恵まれているため、診療能力を鍛え責任感を育むのに理想的な環境だと感じています。また、アットホームな雰囲気のある病院なので、多くの指導医や他職種の方と関わる研修医にとって非常に働きやすい環境だと感じますし、幅広い専門性を持ったスタッフが各分野で活躍している一方で、様々な問題を抱えた患者さんに対しては複数の分野のスタッフが連携しながら診療にあたっていることが研修医という立場から見てもよくわかります。このような環境で2年間をかけて多数の診療科をローテーションする中で、日々指導医の先生方の熱心な指導を受け、多職種の方にサポートしていただき、向上心の強い他の研修医からも良い刺激を受けながら、様々なことを学んでいます。

Q3. 来院される患者さんにひとこと

研修医は患者さんとのやり取りの中から学ぶことも多いと思っています。研修医一同切磋琢磨しながら患者さんに寄り添う質の高い医療を提供できるよう日々努力しておりますので、診療の場で担当させていただく際には、どうぞよろしく願いいたします。



当院には1年目、2年目合わせて20名以上の臨床研修医がいますので、担当させていただく事があるかもしれません。患者さんに満足いただけるよう日々切磋琢磨しておりますので、どうぞよろしく願いいたします。



医療と健康をサポートするヘルスケアサービス MyHospital - マイホスピタル の導入



1 概要

患者さんへのサービス向上と当院での業務効率化のため、スマートフォンを用いたモバイルアプリの導入を2022年10月中に実施予定として準備を行っております。

今回導入予定のアプリは、SMBCグループ「プラスメディ」が提供するアプリ『MyHospital』を予定しております。

『MyHospital』は、検査結果や処方箋情報をはじめ、待ち順番情報や会計情報等を患者さんのスマートフォンに表示できるアプリです。クレジットカード情報を登録すると「後払い会計機能」も利用でき、会計待ちの時間短縮も可能になります。また、院外処方箋をご希望の薬局へ送信できますので、院内・薬局での滞在時間が短縮でき「密」の回避を図ることもできます。

今回当院にて導入する機能は以下を予定しており、患者さんへのサービス向上を図るべく進めてまいりますので、ご利用のほどよろしくお願いいたします。

なお、**後払い会計サービス利用料 0円キャンペーン**として、アプリ運用開始から半年間、後払い会計サービス利用料が0円になるキャンペーン（通常は会計1回ごとに165円（税込））を実施しますので、ご期待ください！

2 当院へ導入予定の機能

当院へ導入予定の機能は下記のとおりです。

なお、機能詳細は以下URLからも参照できます。

<https://plus-medi-corp.com/product/feature/#features>



項番	機能名称	内容	分類
1	待ち順案内機能	・院内で表示させている診察の待ち順案内に準じた内容をアプリ内で閲覧できます。	受診
2	診療費後払い決済機能及び 決済履歴管理機能	・アプリにクレジットカード登録を行うと、後払い会計で外来料金・入院料金の決済が可能になります。 ・決済履歴や領収明細（診療明細）が閲覧できます。	会計
3	院外処方箋FAX送信機能	・処方箋情報（画像データ）を取得し、希望する薬局にFAX送信できます。 ・アプリ内カメラで処方箋を撮影し、希望する薬局にFAX送信できます。	処方箋
4	スケジュール管理機能	・予約状況をスケジュール管理できます。（病院で事前登録された予約情報は自動でアプリ内のカレンダーに反映されます。）	カレンダー
5	健康管理機能	・利用者情報（嗜好品、アレルギー、サプリメント、病歴）を登録できます。 ・受診履歴（病院名、受診日、診療科、領収明細、診療明細）が確認できます。 ・処方情報（病院発行の処方箋情報、薬剤情報）が確認できます。 ・検査結果が確認（検査値を推移グラフ等で表示）できます。 ・家族アカウントを作成することにより、患者さん以外の家族にも同サービスを提供できます。	Myカルテ
6	投薬履歴の確認機能	・保険調剤明細書のQRコードをアプリ内カメラで読み取ることによって、お薬情報をアプリ内に反映できます。 ・市販薬などのバーコードをアプリ内カメラで読み取ることによって、お薬情報をアプリ内に反映できます。	Myおくすり
7	お知らせ機能	・当院からのお知らせや決済情報等のメッセージを受信できます。	お知らせ



3 スマートフォンメニュー各機能ボタンの内容一覧（※医療機関ごとに仕様内容は異なります。）



①「受診」

病院を検索し、各病院の専用ページを表示します。

例)「待合順番」「処方箋送信（受診した医療機関の処方箋データのみ）」
「利用同意書」など

②「処方箋」

患者が希望する薬局を検索し、事前に薬局へ処方箋情報を送信します。

③「会計」

医療機関で診療・検査した際のアプリ決済・窓口会計の履歴を表示します。
※薬局は含まれません。

④「カレンダー」

スケジュール管理ができます。病院で予約した次回予約は自動反映されます。

⑤「お知らせ」

病院からののお知らせやアプリからのメッセージが届きます。

⑥「Myカルテ」

自分や家族の受診記録、診察・検査結果などが確認できます。

⑦「Myおクスリ」

自分や家族のお薬の記録の確認、QRコードなどからの読み込みができます。

⑧「各種設定」

メールアドレス登録やカード登録等、機能の設定を行うことができます。

4 サポートブース・コールセンター設置のご案内

『MyHospital』利用登録等に際し、サポートブース（当院内）、お問い合わせ窓口（コールセンター）を設置し、登録等のサポートを行います。

(1) サポートブース

■ 対応内容

- ・患者さんの登録サポート、使用方法の説明
- ・本人確認書類の確認、スキャン
- ・アプリ使用方法の説明 など

■ 対応時間

平日 9:00～16:00
(年未年始を除く)

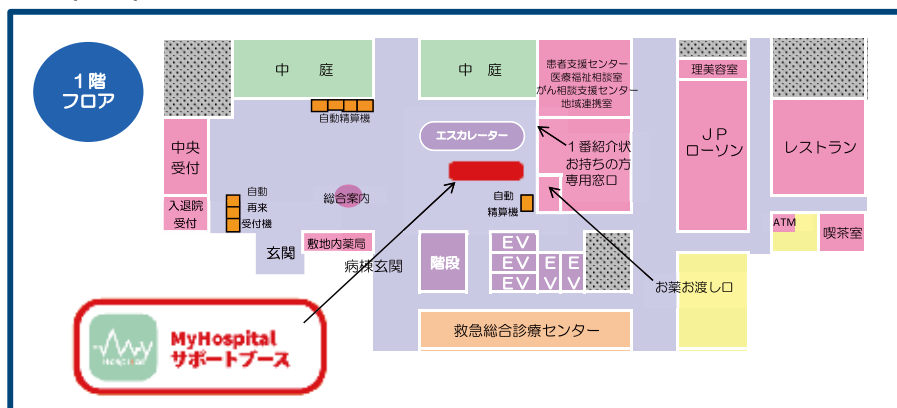
■ 対応開始（予定）

2022年10月14日(金)～

■ 設置場所

当院診療棟1F(右記参照)

↓ MyHospital サポートブース設置場所



(2) お問い合わせ窓口（コールセンター）

■ 対応時間…9:00～18:00（土、日、祝を含む、年未年始を除く）

■ 電話番号…0120-120-075

■ お問い合わせメール

support@plus-medi-corp





ネコ先生の『神楽坂通信』Vol.15



皆様こんにちは。暑かった夏も過ぎ、過ごしやすい季節になりました。

8月中旬に近藤誠先生が亡くなりました。ご冥福を祈ります。近藤先生は「患者よ、がんと闘うな」というベストセラーを書かれた放射線科医で、多くの医師の関心も高かった方です。著書にちなんで、今回は「がんとは闘うべきか、どうなのか」について書きたいと思います。

まず近藤先生は、乳がんで乳房全摘術が主流を占める80年代に、いち早く縮小手術の重要性を指摘されました。これは功績と考えられています。そこからいかに発展したのかはわかりませんが、その後「がん放置療法」と呼ばれる考えを発表されます。その内容は、健康診断でがんと診断されるもののほとんどは進行が遅い「がんもどき」であり治療を要しない、また進行した形で発見されるがんに対しては抗がん剤による効果よりもその副作用の害の方が大きい、よってがんの治療は必要ない、というものです。「がんと闘うな」というメッセージがあまりに今までと逆でインパクトがあったために、一般の方の中に多くの賛同者を生み、社会現象になりました。確かにこの頃の抗がん剤治療は、吐き気などの副作用への対策も十分でなく、この本を読んで治療をやめた方も多かったと思います。

近藤先生は最初、「抗がん剤は体が辛くてもできる限り強力なものを使うべきだ」といった当時のがん治療の風潮に一石を投じたかったのだと思います。しかしあまりにも本が売れて、ご自身とその考えが有名になったため、極端な理論を推し進めざるを得なかったと推察します。結果、がん治療にたずさわる医師を中心に猛烈なバッシングを受けることになりました。

がんといっても色々な臓器にできて、悪性度もそれぞれ違います。患者さん個人の体質によってがんの進行性も変わるでしょう。抗がん剤が効き

やすいがんもそうでないものもあります。それらのがんすべてを同一に論じるところに無理があるわけです。また、最近では抗がん剤治療も発展して有効性も上がり、副作用対策も進歩しました。

ですので現在では、「がんのことを良く

知って賢く闘おう」というのが大事なことだと思います。まず主治医に、がんの種類（組織の型、悪性度など）と広がり範囲を確認し、次に自分の年齢・元気さ・持病を考えます。その上で可能な治療の内容を聞き、人にも相談し、自分でも調べて、最も自分に合っていると思う治療を選ぶことが必要です。治療に迷う場合は、他の病院で別の医師の考え（セカンドオピニオン）を聞くのも良いことと思います。

最も残念なことは、一番有効な治療を行わずに病院に通わなくなったり、効果のない保険でも認められていない治療に高額を支払ったりして治療の時期を逃すことです。「がんと闘うな」が売れた理由の一つに、がんと闘うことを放棄することで一時的に苦しみから逃れて楽になることがあったのではないかと思います。多くの場合それは一過性の楽さであり、後で後悔する場合も多いと思います。がん治療が必要になった場合、「闘うな」ではなく「賢く闘おう」というのが真実だと思います。当院は各科にがん治療の専門家がいますので、よく話を聞いて賢く闘っていただきたいと思っています。



院長補佐兼
消化器内科 部長
光井 洋



「公開講座」に参加してみませんか？

当院では地域住民のみなさまに向けて公開講座を開催しております。

2022年7月2日（土）に、第17回「公開講座」を、当院小講堂（感染予防対策のため事前申し込みでの定員制）とWEBでの同時配信で開催致しました。

講演は、2部制で行われ、第1部として「『胃がん』～当院の胃がん治療について～」と題し、消化器内科加藤知爾医長と外科山澤邦宏主任医長が共同で胃がんの治療の流れについて講演を行いました。第2部は、「『アトピー性皮膚炎』～最新の治療方法について～」と題し、皮膚科三井浩部長より、アトピー性皮膚炎の治療の歴史を通じての現在の治療方法に関する講演を行いました。

参加者からは、「普段の診療中にはなかなか聞けない内容もあり、大変勉強になりました」「分かりやすい説明で素晴らしいです」などの大変励みになる感想をいただきました。



次回の「公開講座」は2022年10月29日（土）に開催予定です。
多くの皆様のお申込みをお待ちしております。

新任医師紹介

2022年7月1日採用



皮膚科 医師
なかがわ くれは
中川 紅葉

7月より皮膚科に赴任致しました。患者さんお一人おひとりに寄り添い、適切な医療を提供できるよう心掛けてまいります。何卒宜しく願い申し上げます。



耳鼻咽喉科 医師
みずもと ゆい
水本 結

この度、耳鼻咽喉科に赴任いたしました、水本結と申します。患者さんに寄り添った診療を心がけて参ります。どうぞよろしく願い申し上げます。

2022年9月16日採用



皮膚科 医師
みつお しゅんじ
三尾 峻生

この度、皮膚科に赴任いたしました、三尾と申します。患者さんに寄り添った丁寧な診療を心がけてまいります。どうぞよろしく願い申し上げます。

当院を退職しました

2022年6月30日退職

菅家 隆之（耳鼻咽喉科医師） 大澤 愛理（皮膚科医師）

2022年9月11日退職

橋本 優希（皮膚科医師）

2022年9月30日退職

安原 洋（病院長） 宮崎 美幾（皮膚科医師）
中元 ふみ子（神経内科医師） 小川 慶（耳鼻咽喉科医師）
阿部 淳（整形外科医師） 藤田 理知（放射線科医師）
佐々木 俊哉（泌尿器科医師）

2022年10月1日就任

病院長 しいお やすし
椎尾 康



みなさんは、放射線治療と聞いてどのような印象をお持ちですか?「体に悪影響がある」「髪の毛が抜ける」「免疫が落ちる」これは、実際に患者さんから聞いた放射線治療に対するイメージです。放射線治療は、手術と同様にがんのある部分だけを治療する局所療法なので、頭部へ照射をしない限り髪の毛が抜けることはありません。また、一般的に治療が原因で免疫機能が低下することもほとんどありません。放射線治療は手術・薬物療法と並ぶ「がんの3大治療法」の1つですが、日本は戦争による被爆国であることや、原発事故などの影響による恐怖心から、放射線治療に対して誤った認識をしている方も決して少なくありません。


放射線治療のメリットは、患者さんへの身体的な負担が少なく、臓器や機能を温存しながら治療ができる特徴があり、根治治療から生存期間の延長、症状緩和に至るまで、早期から終末期までのあらゆるがん腫に対して効果的な治療を行うことができます。また、通院治療が可能であり、仕事や育児、介護など様々なライフスタイルとの両立が出来ます。

数ある選択肢の中からご自身にとって最善の治療を選ぶ為には、患者さんやご家族が、治療方法を正しく理解することが必要です。放射線治療室では、患者さんが安心して安全に最適な治療が受けられるように放射線治療医や技師と連携し、日々患者さんの治療に携わらせていただいております。

人間ドックのおすすめ

人間ドックセンター

1年に1回は健康チェック (電話03-5214-7055)




男性 基本検査

身体測定	肝・胆道系	眼科
呼吸器系	消化器系	耳鼻科
循環器系	血液系	
腎・尿路系	炎症・その他	
代謝系		

料金 45,100円

追加でオプション検査もございます。



女性 基本検査

身体測定	肝・胆道系	眼科
呼吸器系	消化器系	耳鼻科
循環器系	血液系	婦人科(子宮頸がん検診)
腎・尿路系	炎症・その他	外科系(乳房撮影+触診)
代謝系		

料金 52,360円

追加でオプション検査もございます。

オプション「新型コロナウイルスS(スパイク)抗体定量検査」のお勧め

過去に新型コロナウイルスに感染したことがある場合やワクチンを接種した際に血液中に新型コロナウイルスに対する抗体が作られます。

陽性の場合、過去に新型コロナウイルスに感染した可能性があります。また、ワクチン接種後の場合であればワクチンの効果により抗体が産生されています。

陰性の場合、新型コロナウイルスに対する抗体は確認できません。



- お勧めの方**
- ① ワクチン接種前に感染歴(=抗体があるか)を調べたい方
 - ② ワクチン接種後に抗体が産生され、その後抗体産生が維持されているかを確認したい方

- 留意事項**
- ① 抗体は感染初期やワクチン接種直後には作られません。ワクチン接種後の場合、少なくとも2週間以降をお勧めします。
 - ② 本検査は研究用試薬を用いており、診断目的に使用することはできません
 - ③ 本検査の結果は新型コロナウイルスの陽性・陰性を証明するものではありません
 - ④ 抗体があることが確認されても感染しないことを100%保証するものではないため、引き続き、感染対策を徹底ください

料金5,500円(消費税込み)

